

盛岡市自治体経営の指針及び実施計画進捗状況〔平成23年度実績〕総括表

◆ 総括

取組内容	項目数	◎達成済	○進行中	△未達成
1 協働のまちづくりの推進	7	5	1	1
2 行政評価を活用した経営システムの確立	5	2	2	1
3 公正で透明性の高い経営の推進	8	6	1	1
4 健全な財政運営の推進	15	7	4	4
5 組織のマネジメントの推進	7	7	0	0
6 公共施設アセットマネジメントの推進	1	1	0	0
合 計	43	28	8	7

◆ 主な取組

1 協働のまちづくりの推進

- 地域協働に係るモデル地区（青山，城南，本宮地区）を指定し，各地区において「地域づくり組織」を結成し，「地域づくり計画」を策定しました。
- NPOや地域活動を支援するための財源を安定的に確保するため，「盛岡市市民協働推進基金」を設置しました。

2 行政評価を活用した経営システムの確立

- 22年度に引き続き「盛岡市外部評価委員会」において外部評価を実施し，市の内部評価の検証を行いました。

3 公正で透明性の高い経営の推進

- 職員の逮捕事案を受け，再発防止に向け，職員倫理規程を制定し，職員サービスハンドブックを作成したほか，工事等に係る事務改善計画を策定するなど取組を強化しました。24年度においては，法令遵守及び公務員倫理の保持徹底を図るための職員研修の強化を行うこととしております。

4 健全な財政運営の推進

- 「財政の健全化判断比率が早期健全化比率を上回らない財政運営」「市債の残高縮減」について目標数値を達成するなど，持続可能なまちづくりを支えるため，健全な財政運営に努めました。
- 「盛岡市納税推進センター」を開設し，納め忘れの防止や納税意識の向上を図るとともに，収納率の向上を目指しました。

5 組織のマネジメントの推進

- 全庁的な危機管理体制の整備を図るため「危機管理推進室」を設置するなど，組織機構の見直しを行いました。
- 38人の定数削減を行ったほか，第四次定員適正化計画（平成23～27年度）を策定し，自治体規模，行政目的に見合った適正な職員定数となるよう取り組みました。

6 公共施設アセットマネジメントの推進

- 24年度に「資産管理活用事務局」を設置し，「まちづくり研究所」からの政策提言を受け，公共施設の維持管理手法に関する方針や，配置のあり方を検討することとしました。